



JISSEN



学校法人 実践女子学園

Jissen Women's Educational Institute Profile

Jissen
for a Changing World

2023



120年の歴史と伝統、 そして新しい学園へ

実 践女子学園は、近代女子教育の先駆者である下田歌子の「女性が社会を変える、世界を変える」という建学の精神のもと、1899（明治32）年に創立されました。2019年に創立120周年を迎え、中学から大学院までの一貫した教育組織を持つ女子教育機関として発展し、これまでに17万人の卒業生を送り出してきました。

今後の日本社会では、少子化やグローバル化により、さらなる教育環境の変化が予想されますが、創立者の志を受け継ぎ、新しい時代に即した教育を創造し、品格ある自立した女性を育てていきたいと考えます。

120年の歴史と伝統に加え、皆様に新しい実践女子学園を実感いただけるよう、この先の130周年、140周年を見据えて邁進してまいります。



学校法人 実践女子学園 理事長 山本 章正



建学の精神

「女性が社会を変える、世界を変える」

創立者 下田 歌子

Profile 幼いときから和歌や俳句、漢詩、日本画に秀で16歳で上京。華族女学校の教授、学監や内親王の教育係を歴任する。1898（明治31）年には帝国婦人協会を設立し、上流婦人に備っていた教育を広く一般女子に開放。近代女子教育の礎を築いた。



実践女子学園の創立者である下田歌子は、宮中奉仕、華族女学校の教授兼学監へ就任した後、39歳で女子教育視察のために2年間にわたって欧州諸国とアメリカを巡りました。イギリスでは、王女も一般市民と同じパブリックスクール（私学）で教育を受けていることに感銘を受け、国力の礎は一般女子の教育にかかっているという結論に達します。実践女学校は、歌子の教育にかける信念を校名に冠して1899（明治32）年に創設されました。深い日本の教養に先進的な思想を身につけ、女子教育に情熱を傾けた歌子は、今の実践生のお手本ともいえる存在です。

役員

理事長 山本章正
副理事長 難波雅紀
常務理事 榎究

大学・短期大学部学長
大学・短期大学部副学長

木島葉子
眞島和巳

理事

湯浅茂雄
稲垣伸一

中学校高等学校校長
大学文学部部長

橘弘志

大学生活科学部部長

竹内光悦

大学人間社会学部部長

藤原正道

短期大学部部長

上原信幸

富来清貴

周東正紀

大和恵子

一般社団法人教育文化振興実践校会理事長

朝日生命保険相互会社 社外取締役

イオンファンタジー株式会社 社外取締役

第一芙蓉法律事務所 弁護士

平越格

常勤監事

森洋治

監事

山田明男

株式会社アイビー・シー・エス 代表取締役社長

学校法人 草苑学園 顧問

学園組織図

- ・学校法人 実践女子学園
- ・実践女子大学
- ・実践女子大学短期大学部
- ・実践女子学園中学校高等学校



教職員数

大学教員	126名	中学校高等学校教諭	76名
短期大学部教員	13名	専任職員	83名
大学・短大助手	48名	契約職員	49名

教職員合計 395名

DATA

●学園卒業生数

174,801名

●学生・生徒数(2023年5月1日現在)

大学院

32名

大学

4,172名

短期大学部

288名

高等学校

662名

中学校

755名

合計

5,909名

●2022年度(2023年3月)就職状況

大学

98.0%

短期大学部

94.5%



実践女子学園の沿革

実践女子の誕生

— 1899年～1934年 —

▶1899(明治32)年

下田歌子が帝国婦人協会私立実践女学校及び女子工芸学校を創立、千代田区麹町に開校



▶1903(明治36)年

実践女学校・女子工芸学校を渋谷常盤松新校舎に移転



▶1908(明治41)年

女子工芸学校を廃止して実践女学校に工芸部を置く。さらに実践女学校中等学部と改称。高等専門学部を開設し、文学科、家政科及び技芸科を設置

▶1909(明治42)年

実践女学校付属幼稚園を設置認可

▶1932(昭和7)年

実践女学校各部の名称を実践女子専門学校、実践高等女学校、実践実科高等女学校と改称

▶1934(昭和9)年

実践実科高等女学校の組織を改め実践第二高等女学校と改称

学園の変遷と復興

— 1947年～1985年 —

▶1947(昭和22)年

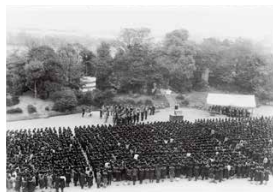
実践女子学園中学校及び第二中学校を新設。同年12月に実践女子学園中学校第二中学校と改称

▶1948(昭和23)年

中学校、第二中学校を合併して実践女子学園中学校とする。実践女子学園高等学校を新設

▶1949(昭和24)年

実践女子大学文家政学部設置。国文・英文・家政の三学科を置く



▶1950(昭和25)年

実践女子学園短期大学家政科を設置



▶1952(昭和27)年

短期大学に国文科、英文科を増設

▶1965(昭和40)年

大学文家政学部を廃止し、文学部、家政学部を設置。東京都日野市に大学一般教養課程を移転

▶1966(昭和41)年

大学大学院(修士課程)文学研究科国文学専攻、英文学専攻、家政学研究科食物・栄養学専攻を設置



▶1968(昭和43)年

実践女子学園短期大学を実践女子短期大学に名称変更



▶1969(昭和44)年

大学大学院(博士課程)文学研究科国文学専攻を設置

▶1976(昭和51)年

短期大学を東京都日野市に移転



▶1979(昭和54)年

学園創立80周年を記念して、文学部に文芸資料研究所を設置

▶1985(昭和60)年

大学文学部に美学美術史学科を設置

歴代理事長

- 初代 下田 歌子 1899. 4.18 就任
- 第2代 平尾 壽子 1936.11. 2 就任
- 第3代 竹内 貞三 1941.11. 7 就任
- 第4代 平尾 壽子 1943. 2. 6 就任
- 第5代 竹内 貞三 1946. 6.24 就任
- 第6代 小畑 惟清 1950. 1.14 就任
- 第7代 蓼沼 繁枝 1952. 6.18 就任
- 第8代 多田 基 1974. 1.21 就任

- 第9代 吉川 正己 1992. 4.10 就任
- 第10代 澤井 勇 1998. 4. 1 就任
- 第11代 高橋 芳樹 2006. 4. 1 就任
- 第12代 井原 徹 2009. 4. 1 就任
- 第13代 山本 章正 2019. 4. 1 就任

歴代大学・短

- 初代 宇野 哲人 1949. 4. 1 就任
- 第2代 山岸 徳平 1958.10. 1 就任
- 第3代 守随 憲治 1961. 4. 1 就任
- 第4代 山岸 徳平 1966. 4. 1 就任
- 第5代 守随 憲治 1971. 4. 1 就任
- 第6代 桂田 利吉 1974. 4. 1 就任
- 第7代 多田 基 1978. 4. 1 就任
- 第8代 井本 農一 1984. 4. 1 就任



着実な発展

— 1986年～2012年 —

▶1986(昭和61)年
大学・大学院、法人本部を東京都日野市に全面移転

▶1988(昭和63)年
短期大学の国文科、英文科及び家政科を国文学科、英文学科、生活文化学科に名称変更

▶1989(平成元年)
大学大学院(修士課程)家政学研究科に被服学専攻を設置

▶1992(平成4)年
大学大学院(修士課程)文学研究科に美術史学専攻を設置

▶1995(平成7)年
大学の家政学部を生活科学部に、食物学科、被服学科をそれぞれ食生活科学科、生活環境学科に名称変更。新たに生活文化学科を増設

▶1999(平成11)年
学園創立100周年。大学大学院家政学研究科を生活科学研究科に、被服学専攻を生活環境学専攻に名称変更。香雪記念資料館設置



▶2000(平成12)年
短期大学国文学科、英文学科を日本語コミュニケーション学科、英語コ

ミュニケーション学科に名称変更。併せて、生活文化学科を生活福祉学科及び食物栄養学科に改組。香雪記念館設置

▶2004(平成16)年
大学に人間社会学部人間社会学科を設置



▶2005(平成17)年
大学大学院生活科学研究科食物栄養学専攻(博士後期課程)を設置

▶2007(平成19)年
大学生活科学部生活文化学科を生活文化専攻と幼児保育専攻に専攻分離

▶2008(平成20)年
中学校にグローバルスタディーズクラス(GSC)を開設

▶2009(平成21)年
学園創立110周年

▶2010(平成22)年
大学大学院(修士課程)人間社会研究科人間社会専攻を設置

▶2011(平成23)年
大人間社会学部に現代社会学科を設置。大学大学院(博士後期課程)文学研究科美術史学専攻を設置。高等学校にグローバルスタディーズクラス(GSC)を開設

▶2012(平成24)年
短期大学生生活福祉学科を廃止

飛躍に向けて

— 2013年～2019年 —

▶2013(平成25)年
大学食生活科学科に健康栄養専攻を設置。大学が財団法人学基協会の相互評価により適合認定。短期大学が財団法人短期大学基協会の第三者評価により適格認定

▶2014(平成26)年
実践女子短期大学を実践女子大学短期大学部に名称変更。東京都渋谷区に校舎を新築。大学の文学部、人間社会学部、短期大学部を移転。生活科学部に現代生活学科を設置。生活文化学科の生活文化専攻を生活心理専攻に名称変更。下田歌子研究所設置

▶2016(平成28)年
文芸資料研究所、香雪記念資料館及び下田歌子研究所を大学附置の研究機関とする。短期大学食物栄養学科を廃止

▶2018(平成30)年
下田歌子研究所を下田歌子記念女性総合研究所に名称変更

▶2019(令和元年)
学園創立120周年。大学・短期大学部で学生総合支援制度「J-TAS」(Jissen Total Advanced Support)を開始



期大学 学長

- 第9代 吉川 正己 1988. 4. 1 就任
- 第10代 分銅 惇作 1993. 4. 1 就任
- 第11代 飯島 俊郎 1997. 4. 1 就任
- 第12代 飯塚 幸子 2001. 4. 1 就任
- 第13代 湯浅 茂雄 2007. 4. 1 就任
- 第14代 田島 眞 2013. 4. 1 就任
- 第15代 城島 栄一郎 2017. 4. 1 就任
- 第16代 難波 雅紀 2021. 4. 1 就任

歴代中学校高等学校 校長

- 初代 吉田 政一 1947. 4. 1 就任
- 第2代 池本 義夫 1971. 4. 1 就任
- 第3代 船崎 和夫 1981.10. 1 就任
- 第4代 阿原 八郎 1992. 4. 1 就任
- 第5代 伊藤 允久 1998. 4. 1 就任
- 第6代 松田 由紀子 2004. 4. 1 就任
- 第7代 嶋野 恵子 2010. 4. 1 就任
- 第8代 高橋 基之 2017. 4. 1 就任
- 第9代 石野 郁也 2019. 4. 1 就任
- 第10代 湯浅 茂雄 2021. 4. 1 就任

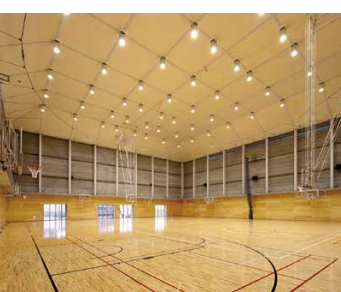
渋谷キャンパス

日本の文化・情報の発信地で
より良い社会に貢献できる力を育む

DATA

- 実践女子大学・大学院
- 実践女子大学短期大学部
- 実践女子学園中学校高等学校

渋谷校地 土地 25,447 ㎡ / 建物 53,012 ㎡



学部・学科・専攻

大学

文学部

国文学科

古代の文学から現代のマンガまで。幅広い領域を研究して、表現力と思考力、感性を磨きます。

英文学科

英米文学の原書を読みながら、多様な文化や歴史、時代背景を理解。実践的な英語スキルや表現力も身につけます。

美術美術史学科

世界中の芸術作品の魅力と、作家たちの生き方を探究。独自の美意識を育み、それを表現する力を養成します。

人間社会学部

人間社会学科

実際に起こっている問題を、人々の心理や経済、情報などのさまざまな角度から考察。人や社会とつながれる能力を育てます。

現代社会学科

社会や企業のしくみを多角的に理解。コミュニケーション能力やリーダーシップを養いながら、問題を解決できる力を身につけます。

短期大学部

日本語
コミュニケーション学科

美しい日本語の使い方を学ぶことで、ビジネスの現場で役立つ実践的なコミュニケーションスキルを習得し、文学や文化の学習を通して人間や社会に対する理解を深めます。

英語
コミュニケーション学科

世界や日本のさまざまな業界で英語を使って活躍する力を伸ばします。実践的な英語力はもちろん、グローバルな視野を身につけます。

大学院

文学研究科

日本、東洋、西洋各地域の文学、言語、美術の各分野における精深な学識を受け、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要なる能力を養成することを目的として、国文学専攻、英文学専攻、美術史学専攻の3専攻を設置しています。

人間社会研究科

人間社会の分野における精深な学識を受け、より高度な専門的知識・技能と能力を養成することを目的とし、人間社会専攻を設置しています。

中学校高等学校

3つのステージと生徒の成長に応じたカリキュラムで、「実践力」を身につけ、生徒一人ひとりの「未来実現」へ。

「日本を知る」「世界を知る」「自分の役割を知る」中高6年間をかけ、「生きる力」を育み、しなやかで強靱な人間力として結実させていきます。これこそが本校の卒業生たちが身につける「実践力」であり、世代を超えて継承されるものです。

日野キャンパス

自然あふれる落ち着いた環境で
人と地域を支える力を育む

DATA

●実践女子学園（法人本部）

●実践女子大学・大学院

日野校地（大坂上） 土地 43,035 m² / 建物 36,970 m²

日野校地（神明） 土地 25,959 m² / 建物 164 m²

学部・学科・専攻

大学

生活科学部

食生活科学科
管理栄養士専攻

国家資格取得をめざしながら、健康と食の喜びをサポートする「食」のエキスパートを育成します。

食生活科学科
食物科学専攻

栄養から調理、おもてなしまで多彩な領域から「食」を追究。安全で楽しい食環境を考えます。

食生活科学科
健康栄養専攻

食品や栄養、健康などの幅広い知識を身につけて、現代のニーズに合った健康生活のサポーターに。

生活環境学科

暮らしを取り巻く環境をより快適にするために、「衣」「モノ」「住」の3つの領域を学びます。

生活文化科学科
生活心理専攻

日常生活のなかで起こるさまざまな問題や課題を、心理学の視点から探究し、解決に導く力を育てます。

生活文化科学科
幼児保育専攻

保育や教育はもちろん、福祉や心理、健康などの領域も学び、多彩な現場で理想の保育・教育を実現できる柔軟な思考と応用力を養います。

現代生活学科

今後、私たちはどんな社会をめざし、どうやって作り上げていくか。最新の知識や技術を身につけ、次の時代を切り拓ける人材を育てます。

大学院

生活科学研究科

食物栄養学または生活環境学分野における精深な学識を授け、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養成することを目的として、食物栄養学専攻ならびに生活環境専攻の2専攻を設置しています。



関連施設

●国際交流会館



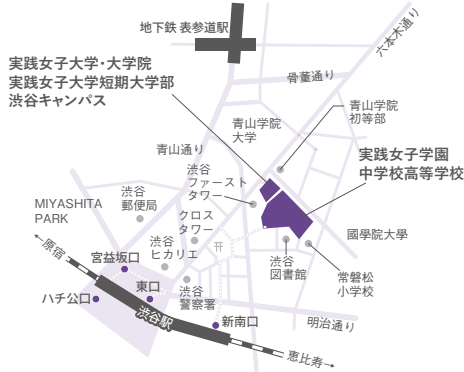
●箱根仙石原実習所（仙鶴荘）



●大学・短期大学部グラウンド（神明）

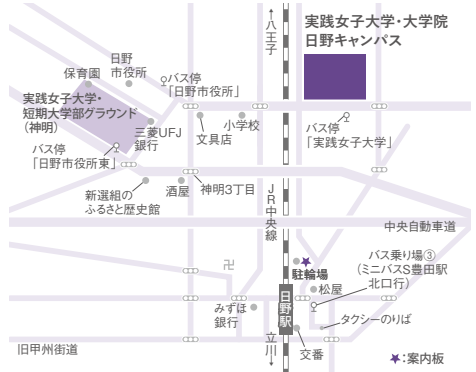


渋谷キャンパスACCESS



- JR等 渋谷駅下車 徒歩約10分
- 地下鉄表参道駅下車 徒歩約12分

日野キャンパスACCESS



- JR 中央線日野駅下車 徒歩約12分/ミニバス約4分(「実践女子大学」下車)

実践女子大学・大学院 <https://www.jissen.ac.jp/>

渋谷キャンパス
〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49 03-6450-6817

実践女子大学短期大学部 <https://www.jissen.ac.jp/>

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49 03-6450-6817

実践女子学園中学校高等学校 <https://hs.jissen.ac.jp/>

〒150-0011 東京都渋谷区東 1-1-11 03-3409-1771

実践女子大学・大学院 <https://www.jissen.ac.jp/>

日野キャンパス
〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1 042-585-8817

学校法人 実践女子学園 <https://www.jissen.ac.jp/school/>

〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1 042-585-8800

新しい学園シンボルロゴは、二つの目的をもって創りました。一つ目は、本学園の建学の精神や教育理念、現在と未来の目指す姿を、より広く、わかりやすく学内外に発信すること、二つ目は、学園ステークホルダー（学生・生徒、教職員、卒業生、その他学園に関わる人々）の一体感を醸成です。

デザインは、本学文学部美学美術史学科の学生5名が共同で行いました。デザインコンセプトは、「繋がり・未来」。花びらは、卒業生を含む「実践生」を表しています。そして、躍動感のあるリボンが、社会との繋がりがりや未来へ羽ばたく姿を象徴しています。



一般社団法人教育文化振興 実践校会

役員

理事長	大和 恵子	文化部常任理事	野崎 啓子
総務部常任理事	竹内 節子	広報部常任理事	倉持 明子
事業部常任理事	松田 寿子		
財務部常任理事	山中 託子	他理事 10名	監事 2名

歴代の理事長

初代	下田 歌子	第10代	金子 京子
第2代	平尾 壽子	第11代	徳高 宮子
第3代	藤井 甚太郎	第12代	篠田 俊子
第4代	宇野 哲人	第13代	飯塚 幸子
第5代	田村 糸子	第14代	若松 幸子
第6代	中野 清子	第15代	鍛島 康子
第7代	松山 柳	第16代	浦上 淳子
第8代	戸野原 須賀子	第17代	掛鉤 まゆみ
第9代	馬場 八巻	第18代	大和 恵子

科会・科会長一覽

実践ときわ会	休 会	実践国文科会	鈴木 美知子
実践被服 生活環境科会	松岡 久美子	実践英文科会	掛鉤 まゆみ
実践家政科会	伊達 絹代	実践生活文化科会	北村 はるか

支部・支部長一覽

札幌	佐々木 智子	埼玉	金子 京子	静岡	鏡島 眞理子	福岡	川端 眞樹子
函館	宮村 智子	千葉県	石井 松子	愛知県	神谷 洋子	福岡	藤山 たか子
岩手	休 会	神奈川	守田 由紀子	三重	休 会	長崎	山脇 美代
宮城県	谷口 あき子	休 会	休 会	関西	武内 美知子	熊本	瀬口 敬代
秋田	境田 幸子	長野	市川 裕子	鳥取	播磨 篤子	大分	清水 登美子
山形	長谷川 文	新潟	齋藤 清子	島根	大谷 香代子	鹿児島	山口 圭子
福島県	藤田 美智子	富山	堀井 光子	岡山	若藤 充子	沖縄	休 会
茨城	久保田 節子	石川	紙谷 玲子	山口	根ヶ山 祥子	NewYork	服部 節子
栃木県	池島 敬子	福井	谷 洋子	愛媛	森 ゆかり	英国	松嶋 みどり
群馬	茂木 初枝	岐阜	蒲 敦子	高知	青木 京子		